

令和3年度

御殿場市印野財産区特別会計
歳入歳出決算審査意見書

御殿場市監査委員

04御監第178号の4
令和4年8月22日

御殿場市長 勝又正美 様

御殿場市監査委員 榊原敏彦
御殿場市監査委員 高橋靖銘

令和3年度御殿場市印野財産区特別会計
歳入歳出決算審査意見の提出について

地方自治法第233条第2項及び同法第241条第5項の規定により審査に付された、令和3年度御殿場市印野財産区特別会計歳入歳出決算及び関係書類を審査したので、次のとおり意見を提出します。

令和3年度御殿場市印野財産区特別会計 歳入歳出決算審査意見

第1 審査の対象

- 1 令和3年度御殿場市印野財産区特別会計歳入歳出決算
- 2 実質収支に関する調書
- 3 財産に関する調書

第2 審査の期間

令和4年7月4日から8月19日まで

第3 審査の方法

審査は、決算及び同附属書類が関係法令に準拠して作成されているか、計数が正確に表示されているかを確認し、また、予算の執行状況等について関係職員から説明を聴取し、例月現金出納検査の結果を参考としながら実施した。

第4 審査の結果

決算及び附属書類は、いずれも関係法令に準拠して作成されており、その計数は正確であると認められた。また、予算の執行についても適正であると認められた。

以下、審査の概要は次のとおりである。

(注記)

- 1 文中に用いる金額は原則として千円単位で表示し、単位未満は基本的には四捨五入した。したがって、合計額または差額が一致しない場合もある。
- 2 表中の金額の単位はその都度表示し、千円単位の場合は単位未満を四捨五入してある。したがって、小計・合計欄が一致しない場合もある。
- 3 文中の比率(%)は、原則として小数点以下第2位を四捨五入し、構成比率の合計が100になるよう一部調整してある。
また、収入率及び執行率は 99.95% ~ 99.99%の場合 99.9%としてある。
- 4 各表中の符号等の用法は、次のとおりである。
「 0 . 0 」 … 該当数値はあるが、表示単位未満のもの
「 - 」 … 該当数値がないもの、または数値を表示することが適当でないもの
算出不能なもの、または増減率等の無意味なもの
「 △ 」 … マイナスのもの

I 決算の状況

1 決算総括

本年度の予算執行状況及び決算収支状況を前年度と比較すると、次のとおりである。

予算執行状況及び決算収支状況

(単位:円・%)

区 分		令和3年度	令和2年度	比較増減	増減率
予 算 額	当 初 予 算 額	1,273,000,000	1,272,000,000	1,000,000	0.1
	補 正 予 算 額	94,700,000	△ 105,600,000	200,300,000	△ 189.7
	予 算 現 額	1,367,700,000	1,166,400,000	201,300,000	17.3
歳 入	調 定 額	1,389,501,095	1,174,348,589	215,152,506	18.3
	歳 入 決 算 額	1,389,501,095	1,174,348,589	215,152,506	18.3
	対 予 算 現 額 収 入 率	101.6	100.7	0.9	—
	対 調 定 額 収 入 率	100.0	100.0	—	—
	不 納 欠 損 額	0	0	0	—
	収 入 未 済 額	0	0	0	—
歳 出	歳 出 決 算 額	889,898,526	844,551,181	45,347,345	5.4
	執 行 率	65.1	72.4	△ 7.3	—
	翌 年 度 繰 越 額	0	0	0	—
	不 用 額	477,801,474	321,848,819	155,952,655	48.5
収 支	歳 入 歳 出 差 引 額 (形 式 収 支)	499,602,569	329,797,408	169,805,161	51.5
	翌 年 度 へ 繰 り 越 す べ き 財 源	0	0	0	—
	実 質 収 支	499,602,569	329,797,408	169,805,161	51.5
	単 年 度 収 支	169,805,161	54,624,438	115,180,723	—

(注) 1 実質収支 = 歳入歳出差引額 - 翌年度へ繰り越すべき財源

2 単年度収支 = 本年度実質収支 - 前年度実質収支

- (1) 本年度の当初予算額は 1,273,000千円で、補正予算額 94,700千円を加えた最終予算額は 1,367,700千円となり、前年度に比べ 201,300千円(17.3%)増加している。
- (2) 決算状況は、歳入総額 1,389,501千円、歳出総額 889,899千円で、歳入歳出差引額(形式収支)は 499,603千円となり、翌年度へ繰り越すべき財源が皆無のため、実質収支は 499,603千円の黒字となっている。実質収支から前年度の実質収支を差し引いた単年度収支は 169,805千円の黒字となっている。

- (3) 歳入決算額は 1,389,501千円で、前年度に比べ 215,153千円(18.3%)増加している。
収入率は、予算現額に対し 101.6%、調定額に対し 100.0%である。

歳入決算額の主なものは、財産貸付収入 876,812千円(構成比 63.1%)、繰越金 329,797千円(同 23.7%)である。

増加した主なものは、財政調整基金繰入金 100,044千円(皆増)である。

減少した主なものは、利子及び配当金 181千円(46.8%)である。

① 財政調整基金繰入金が増加したのは、財政調整基金の取り崩しを行ったためである。

② 利子及び配当金が減少したのは、財政調整基金利子が減少したためである。

財産貸付収入のうち演習場土地貸付料は 813,725千円で、歳入総額の 58.6%を占めている。

- (4) 歳出決算額は 889,899千円で、前年度に比べ 45,347千円(5.4%)増加している。
執行率は 65.1%で、前年度に比べ 7.3ポイント下回っている。

歳出決算額の主なものは、繰出金 604,624千円(構成比 67.9%)、財産管理費 226,785千円(同 25.5%)である。

増加した主なものは、繰出金 33,026千円(5.8%)である。

減少したものは、一般管理費 7,638千円(22.5%)である。

① 繰出金が増加した主な要因は、総務部関係繰出金(新型コロナウイルス感染症対策推進基金)等の減少があったものの、教育部関係繰出金(西中学校屋内運動場改築工事事業)、市民部関係繰出金(印野地区スポーツ公園改修事業)及び健康福祉部関係繰出金(保育所費)等の増加が上回ったためである。

② 一般管理費が減少した主な要因は、財務会計システム委託料が減少したためである。

不用額は 477,801千円で、前年度に比べ 155,953千円(48.5%)増加している。

不用額の主なものは予備費 222,248千円、繰出金 127,050千円である。

なお、予備費を除く不用額は 255,553千円で、前年度に比べ 153,229千円(149.7%)増加している。

(5) 市会計への繰出金の状況は、次のとおりである。

市会計への繰出金の状況

(単位:円・%)

区 分	令和3年度	令和2年度	比較増減	増減率
市事業関係計	604,623,899	571,597,567	33,026,332	5.8
人件費関係計	21,676,143	22,463,760	△787,617	△3.5
選挙関係計	0	0	0	—
合計	626,300,042	594,061,327	32,238,715	5.4

また、主な市事業関係への繰出金の状況は、次のとおりである。

・企画部関係	3,800千円
・総務部関係	6,604千円
・市民部関係	66,966千円
印野地区スポーツ公園改修事業	52,808千円
・健康福祉部関係	29,277千円
・環境部関係	6,398千円
・産業スポーツ部関係	179,696千円
富士山交流センター指定管理運営事業	94,000千円
御胎内温泉健康センター指定管理運営事業	50,000千円
たくみの郷指定管理施設運営事業	10,000千円
・都市建設部関係	122,800千円
地域計画関連道路整備事業	80,564千円
東富士演習場周辺道路整備事業	39,807千円
道路維持修繕事業	1,385千円
・教育部関係	129,475千円
西中学校屋内運動場改築工事事業	65,563千円
印野小学校管理費	10,000千円
教育指導費	8,000千円
西中学校管理費	7,000千円
・危機管理課関係	4,245千円
・消防本部関係	1,777千円
・会計課関係	36千円
・印野簡易水道関係	53,550千円

(6) 予備費(議決予算額 222,248千円)は、本年度の執行はなかった。

II 財産に関する調書

公有財産、物品、基金の状況は、次のとおりである。

1 公有財産

(1) 土地及び建物

(単位: m²・%)

区 分	3年度末現在高	2年度末現在高	比 較 増 減	増 減 率
土 地	7,822,680.86	7,819,182.94	3,497.92	0.0
5 財 産 区 共 有 地 (持 分 1 / 5)	14,203.00	14,203.00	0.00	—

※5財産区共有地は所有権を持分登記しているため、地積の合計に含めない。

土地の年度末総面積は 7,822,680.86m²で、前年度に比べ 3,497.92m²(0.0%)増加している。

増減の内訳をみると、新たな土地取得により 2,054.04m²増加し、売払により 673.04m²減少している。また、国土調査により 67,928.66m²増加し 65,811.74m²減少している。

(2) 山林

区 分	3年度末現在高	2年度末現在高	比 較 増 減	増 減 率 (%)	
山 林	所 有 (m ²)	5,899,896.01	5,964,326.75	△ 64,430.74	△ 1.1
	分 収 (m ²)	340,966.00	340,966.00	0.00	—
	合 計 (m ²)	6,240,862.01	6,305,292.75	△ 64,430.74	△ 1.0
立木の推定蓄積量 (m ³)	121,093.18	130,673.84	△ 9,580.66	△ 7.3	

① 山林

山林の年度末総面積は 6,240,862.01m²で、前年度に比べ 64,430.74m²(1.0%)減少している。これは、先述の土地の増減によるものである。

② 立木

立木の推定蓄積量は年度末現在 121,093.18m³で、前年度に比べ 9,580.66m³(7.3%)減少している。これは、立木の売払いによる減少である。

(3) 有価証券

(単位:円・%)

区 分	3年度末現在高	2年度末現在高	比較増減	増減率
株 券	2,946,000	2,946,000	0	—

有価証券の年度末現在高は 2,946千円で、年度中の増減はなかった。

(4) 出資による権利

(単位:円・%)

区 分	3年度末現在高	2年度末現在高	比較増減	増減率
御殿場市森林組合出資金	1,200,000	1,200,000	0	—

出資金の年度末現在高は 1,200千円で、年度中の増減はなかった。

2 物 品

(単位:品・%)

区 分	3年度末現在高	2年度末現在高	比較増減	増減率
物 品	11	11	0	—

物品は年度末現在 11品で、年度中の増減はなかった。

(なお、物品は、取得価格または評価額が100万円以上のものについて集計した。)

3 基 金

(単位:円・%)

区 分	3年度末現在高	2年度末現在高	比較増減	増減率
財 政 調 整 基 金	982,555,439	1,082,394,879	△ 99,839,440	△ 9.2

基金は財政調整基金で、年度末現在高は 982,555千円であり、前年度に比べ 99,839千円(9.2%)の減少となった。この内訳は、基金利子 205千円の積み増し及び元金 100,044千円の取り崩しである。

付表 第1表 歳入予算執行状況

区 分	予 算 現 額 (A)	調 定 額 (B)	収
			金 額 (C)
1 使用料及び手数料	3,796,000	3,787,320	3,787,320
1 使用料	3,796,000	3,787,320	3,787,320
1 財産使用料	3,796,000	3,787,320	3,787,320
2 財産収入	888,877,000	909,927,218	909,927,218
1 財産運用収入	875,975,000	877,017,463	877,017,463
1 財産貸付収入	875,763,000	876,812,022	876,812,022
2 利子及び配当金	212,000	205,441	205,441
2 財産売払収入	12,902,000	32,909,755	32,909,755
1 立木売払収入	12,900,000	31,677,934	31,677,934
2 土地売払収入	1,000	1,231,821	1,231,821
3 物品売払収入	1,000	0	0
3 繰入金	100,000,000	100,044,213	100,044,213
1 基金繰入金	100,000,000	100,044,213	100,044,213
1 財政調整基金繰入金	100,000,000	100,044,213	100,044,213
4 繰越金	329,797,000	329,797,408	329,797,408
1 繰越金	329,797,000	329,797,408	329,797,408
1 繰越金	329,797,000	329,797,408	329,797,408
5 諸収入	45,230,000	45,944,936	45,944,936
1 区預金利子	0	0	0
1 区預金利子	0	0	0
2 雑入	45,230,000	45,944,936	45,944,936
1 損害補償料	32,079,000	32,106,316	32,106,316
2 育林事業補助金	12,000,000	13,330,620	13,330,620
3 雑入	1,151,000	508,000	508,000
合 計	1,367,700,000	1,389,501,095	1,389,501,095

(単位:円・%)

入 済 額			不 納 欠 損 額 (D)	収 入 未 済 額 (B-C-D)	予 算 現 額 と 収 入 済 額 の 差 (C-A)
構 成 比	収 入 率				
	対 予 算	対 調 定			
0.3	99.8	100.0	0	0	△ 8,680
0.3	99.8	100.0	0	0	△ 8,680
0.3	99.8	100.0	0	0	△ 8,680
65.5	102.4	100.0	0	0	21,050,218
63.1	100.1	100.0	0	0	1,042,463
63.1	100.1	100.0	0	0	1,049,022
0.0	96.9	100.0	0	0	△ 6,559
2.4	255.1	100.0	0	0	20,007,755
2.3	245.6	100.0	0	0	18,777,934
0.1	—	100.0	0	0	1,230,821
—	—	—	0	0	△ 1,000
7.2	100.0	100.0	0	0	44,213
7.2	100.0	100.0	0	0	44,213
7.2	100.0	100.0	0	0	44,213
23.7	100.0	100.0	0	0	408
23.7	100.0	100.0	0	0	408
23.7	100.0	100.0	0	0	408
3.3	101.6	100.0	0	0	714,936
—	—	—	0	0	0
—	—	—	0	0	0
3.3	101.6	100.0	0	0	714,936
2.3	100.1	100.0	0	0	27,316
1.0	111.1	100.0	0	0	1,330,620
0.0	44.1	100.0	0	0	△ 643,000
100.0	101.6	100.0	0	0	21,801,095

付表 第2表 歳出予算執行状況

区 分	予 算 現 額 (A)	支 出 済 額		
		金 額 (B)	構 成 比	執 行 率
1 議会費	33,911,000	32,244,710	3.6	95.1
1 議会費	33,911,000	32,244,710	3.6	95.1
1 議会費	33,911,000	32,244,710	3.6	95.1
2 総務費	379,867,000	253,029,917	28.4	66.6
1 総務管理費	31,368,000	26,244,881	2.9	83.7
1 一般管理費	31,368,000	26,244,881	2.9	83.7
2 財産管理費	348,499,000	226,785,036	25.5	65.1
1 財産管理費	348,499,000	226,785,036	25.5	65.1
3 諸支出金	731,674,000	604,623,899	67.9	82.6
1 繰出金	731,674,000	604,623,899	67.9	82.6
1 繰出金	731,674,000	604,623,899	67.9	82.6
4 予備費	222,248,000	0	—	—
1 予備費	222,248,000	0	—	—
1 予備費	222,248,000	0	—	—
合 計	1,367,700,000	889,898,526	100.0	65.1

(単位:円・%)

翌年度繰越額 (C)	不 用 額 (A-B-C)	予 算 現 額 と 支 出 済 額 の 差 (A-B)
0	1,666,290	1,666,290
0	1,666,290	1,666,290
0	1,666,290	1,666,290
0	126,837,083	126,837,083
0	5,123,119	5,123,119
0	5,123,119	5,123,119
0	121,713,964	121,713,964
0	121,713,964	121,713,964
0	127,050,101	127,050,101
0	127,050,101	127,050,101
0	127,050,101	127,050,101
0	222,248,000	222,248,000
0	222,248,000	222,248,000
0	222,248,000	222,248,000
0	477,801,474	477,801,474

付表 第3表 歳入決算額前年度比較表

歳入

(単位:円・%)

区 分	令 和 3 年 度		令 和 2 年 度		比 較 増 減 (A-B)	増減率
	決 算 額 (A)	構 成 比	決 算 額 (B)	構 成 比		
1 使用料及び手数料	3,787,320	0.3	3,789,720	0.3	△ 2,400	△ 0.1
1 使用料	3,787,320	0.3	3,789,720	0.3	△ 2,400	△ 0.1
1 財産使用料	3,787,320	0.3	3,789,720	0.3	△ 2,400	△ 0.1
2 財産収入	909,927,218	65.5	882,713,690	75.2	27,213,528	3.1
1 財産運用収入	877,017,463	63.1	871,593,011	74.3	5,424,452	0.6
1 財産貸付収入	876,812,022	63.1	871,206,586	74.3	5,605,436	0.6
2 利子及び配当金	205,441	0.0	386,425	0.0	△ 180,984	△ 46.8
2 財産売払収入	32,909,755	2.4	11,120,679	0.9	21,789,076	195.9
1 立木売払収入	31,677,934	2.3	10,959,974	0.9	20,717,960	189.0
2 土地売払収入	1,231,821	0.1	160,705	0.0	1,071,116	666.5
3 物品売払収入	0	—	0	—	0	—
3 繰入金	100,044,213	7.2	0	—	100,044,213	皆増
1 基金繰入金	100,044,213	7.2	0	—	100,044,213	皆増
1 財政調整基金繰入金	100,044,213	7.2	0	—	100,044,213	皆増
4 繰越金	329,797,408	23.7	275,172,970	23.5	54,624,438	19.9
1 繰越金	329,797,408	23.7	275,172,970	23.5	54,624,438	19.9
1 繰越金	329,797,408	23.7	275,172,970	23.5	54,624,438	19.9
5 諸収入	45,944,936	3.3	12,672,209	1.0	33,272,727	262.6
1 区預金利子	0	—	0	—	0	—
1 区預金利子	0	—	0	—	0	—
2 雑入	45,944,936	3.3	12,672,209	1.0	33,272,727	262.6
1 損害補償料	32,106,316	2.3	1,434,582	0.1	30,671,734	—
2 育林事業補助金	13,330,620	1.0	10,732,140	0.9	2,598,480	24.2
3 雑入	508,000	0.0	505,487	0.0	2,513	0.5
合 計	1,389,501,095	100.0	1,174,348,589	100.0	215,152,506	18.3

付表 第4表 歳出決算額前年度比較表

歳出

(単位:円・%)

区 分	令 和 3 年 度		令 和 2 年 度		比 較 増 減 (A-B)	増減率
	決 算 額 (A)	構 成 比	決 算 額 (B)	構 成 比		
1 議会費	32,244,710	3.6	31,902,710	3.8	342,000	1.1
1 議会費	32,244,710	3.6	31,902,710	3.8	342,000	1.1
1 議会費	32,244,710	3.6	31,902,710	3.8	342,000	1.1
2 総務費	253,029,917	28.4	241,050,904	28.5	11,979,013	5.0
1 総務管理費	26,244,881	2.9	33,883,365	4.0	△ 7,638,484	△ 22.5
1 一般管理費	26,244,881	2.9	33,883,365	4.0	△ 7,638,484	△ 22.5
2 財産管理費	226,785,036	25.5	207,167,539	24.5	19,617,497	9.5
1 財産管理費	226,785,036	25.5	207,167,539	24.5	19,617,497	9.5
3 諸支出金	604,623,899	67.9	571,597,567	67.7	33,026,332	5.8
1 繰出金	604,623,899	67.9	571,597,567	67.7	33,026,332	5.8
1 繰出金	604,623,899	67.9	571,597,567	67.7	33,026,332	5.8
4 予備費	0	—	0	—	0	—
1 予備費	0	—	0	—	0	—
1 予備費	0	—	0	—	0	—
合 計	889,898,526	100.0	844,551,181	100.0	45,347,345	5.4